

交総 第 507 号
令和2年6月12日

一般社団法人 埼玉県トラック協会
会長 鳥居伸雄様

埼玉県警察本部交通部交通総務課長
小倉 悅男
(公印省略)

高齢徘徊者の交通事故防止対策への協力について（依頼）

平素から、交通事故防止活動の推進につきまして格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴協会におかれましては、平成28年10月31日に締結された「交通事故の防止に関する協定」に基づき、高齢徘徊者や路上寝込み等の保護を要する人の発見時の通報と保護措置など、交通事故を防止するための諸対策を積極的に推進していただいているところですが、本年に入り、認知症が要因と思われる高齢徘徊者の横断歩道外横断や踏切内への侵入による死亡事故が3件（別添「高齢徘徊者の事故事例」参照）発生しており、昨年の件数（2件）をすでに上回るなど、大変厳しい状況にあります。

また、認知症又は認知症が疑われる高齢者の行方不明者の届出が、平成30年中に埼玉県内で約2千件あるなど、高齢化の進展により、今後同種事故が増加していくことが予想されるところです。

つきましては、貴協会の加入事業者様に対して、通勤中又は業務中に

- ふらつきながら幹線道路を徘徊している
- 信号無視や横断歩道外を横断しようとしている
- 遮断機が下りた踏切内に侵入しようとしている

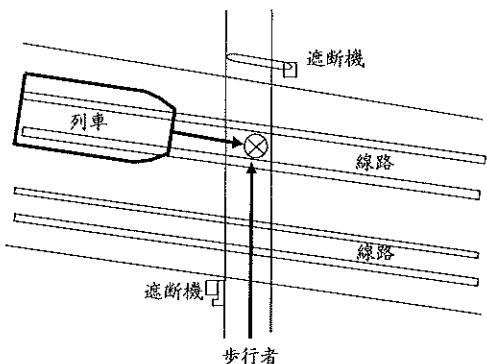
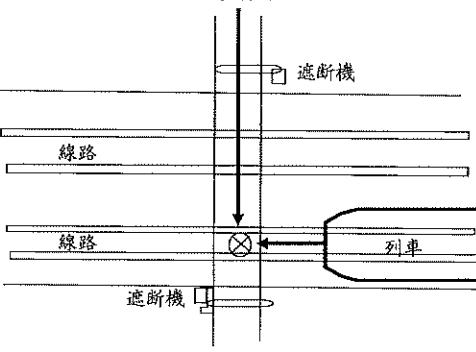
など、危険性が高い高齢者を発見した際には、110番通報をしていただくとともに、可能であれば警察官が到着するまでその場で待機して、交通事故に遭わない措置を講じていただくなど、交通事故を未然に防止する取組に御協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

【本件担当】

埼玉県警察本部 交通部交通総務課
課長補佐 伊藤
電話：048(832)0110 (内線5052)

別添

高齢徘徊者の事故事例

	事例1	事例2
発生時間	午後6時ころ	午前6時ころ
道路形状	踏切内	踏切内
年齢	70歳代	80歳代
性別	男性	男性
自宅からの距離	500m以下	500m以下
事故概要	<p>当事者は、遮断機が下りた踏切内に侵入し、衝突直前に列車の存在に気づいて驚き、しゃがみ込んだところ、左方から進行して来た列車と衝突したもの。</p> 	<p>当事者は、遮断機が下りた踏切内に侵入し、列車に汽笛を鳴らされるも小走りで列車に向かって行き衝突したもの。</p> 

	事例3
発生時間	午後9時ころ
道路形状	交差点付近
年齢	70歳代
性別	女性
自宅からの距離	2kmを超過
事故概要	<p>当事者は、道路を横断しようとしたところ、左方から進行して来た普通乗用自動車と衝突したもの。</p> 